

株主通信 (第88期 第3四半期)

2022年4月1日～2022年12月31日

Passion for the Next Innovation

～次なる革新への熱い思い～

株式会社 電業社機械製作所

証券コード 6365

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第88期 第3四半期の株主通信をお届けいたします。

今年度は、2020年度から3年計画でスタートした「中期経営計画2022 D-Active」の最終年度にあたります。同計画のスタートと同時期に感染が拡大し始めた新型コロナウイルス感染症は未だに収束せず、当社にとっても行動が制限され続けた3カ年でしたが、地道な努力によって順調に収益を確保してまいりました。引き続き、全社一丸となって目標の達成を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年3月

代表取締役社長

村林秀晃



事業の概況

■経営環境

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、欧米ではウクライナ情勢の長期化等による物価上昇及び各国の金融引き締めにより、景気は減速しました。中国もゼロコロナ政策の影響や不動産不況等により景気は減速し、政策の転換後も感染者急増による混乱などの影響から経済活動の停滞が続きました。

わが国経済は、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進むもとで個人消費や設備投資を中心に持ち直しの動きが続きましたが、原材料やエネルギー価格の高騰、急激な為替の変動、世界経済の減速などから回復のペースは緩やかなものにとどまり、依然として予断を許さない状況が続きました。

■経営成績

当第3四半期連結累計期間における受注額は、大型案件の受注が少なかった国内民需部門が減少しましたが、官需部門が昨年度に引き続き堅調な受注を維持し、海外部門も前年同期から増加したことから16,113百万円（前年同期比102.1%）となりました。売上高については、官需部門を中心に前年度からの受注残があり、工程を計画的に進めることができたことで、13,654百万円（前年同期比112.3%）と前年同期に比べて増加しました。利益については、営業利益616百万円（前年同期比216.9%）、経常利益727百万円（前年同期比177.0%）、親会社株主に帰属する四半期純利益513百万円（前年同期比163.1%）となりました。

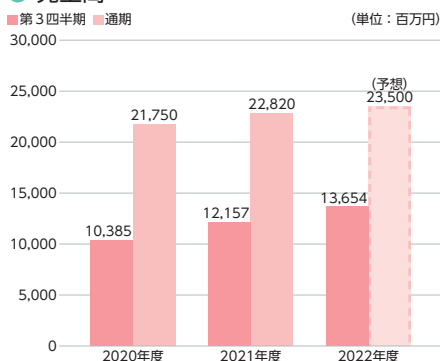
当社グループの売上高は、公共事業物件の割合が高いため連結会計年度末に集中する傾向があり、四半期別の業績には季節的変動があります。

■通期の見通し

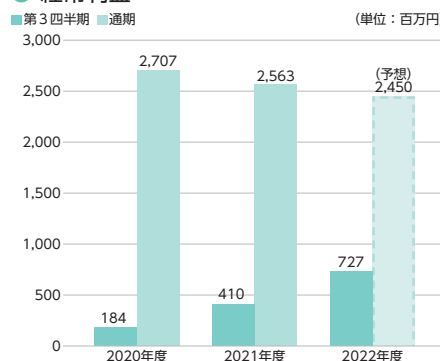
2023年3月期の当社の連結業績予想につきましては、2022年11月14日に公表いたしました業績予想から変更はありませんが、今後の社会経済情勢等、様々な要因によっては、大きく異なる可能性があります。

連結財務ハイライト

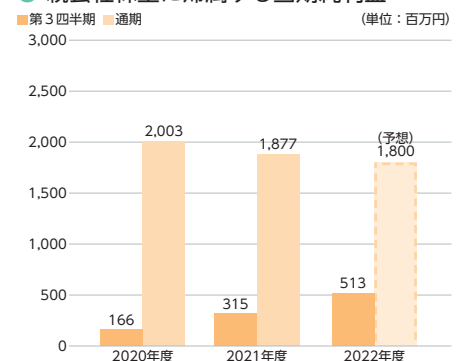
●売上高



●経常利益



●親会社株主に帰属する当期純利益



IDA主催展示会 ～DeROs®の会展～

2022年10月9日から13日迄の5日間、当社はシドニーで開催されたIDA (International Desalination Association) 主催の展示会「IDA World Congress&Exhibition」に出展しました。IDAは当社が会員であるJDA (Japan Desalination Association (日本脱塩協会)) の上部組織となり、国連とも提携している淡水化と淡水技術に特化する非営利団体です。新型コロナウイルスの影響で、2019年のドバイでの開催以来、3年ぶりの開催となりました。本展示会には、世界の淡水化事業のリーディング企業も多数出展し、当社はBSフジのTV番組「ガリレオX」で放映されたビデオやカタログ、パネル等を用いて、当社の逆浸透膜法海水淡水化施設用エネルギー回収装置DeROs®の紹介をしました。

淡水化事業では、消費電力の低減が今後の大きなテーマのひとつですが、当社DeROs®の再エネルギー効率99.7%に拠る消費電力の低減、ピストンタイプに拠る長寿命設計、またポンプ製造会社として、エネルギー回収装置と併せて、プラントで必要な各種ポンプを包括して供給できることが、参加者の注目を集めました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



小学生向け工場見学会の開催

2022年10月、当社三島事業所北側にある三島市立西小学校の5年生を対象に、社会科(工業)授業の一環として工場見学会を開催しました。

最初に当社の会社概要や当社製品は受注生産で製造していることを説明し、その後安全に配慮しながら、ポンプや送風機の製造工程を見学していただきました。

実際に当社の大型製品等を間近で見た小学生たちは、特にトンネル換気に使用する「ジェットファン」への関心が高く、見学後に行った質疑応答では多くの質問が寄せられました。

当社は今後も地域貢献活動の一環として、子供たちを対象とした工場見学の受入を継続して実施してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



●工場見学の様子

株主総会資料の電子提供制度のお知らせ

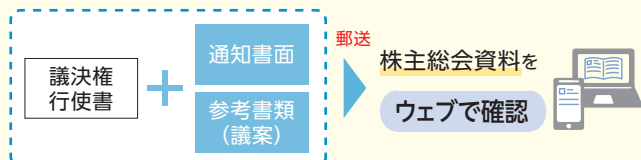
会社法改正により、2022年9月1日、株主総会資料の電子提供制度が施行されました。これにより、2023年3月以降の株主総会では、これまで郵送していた株主総会資料(招集ご通知)が原則ウェブ化され、インターネット上の当社ウェブサイト等でご確認いただくこととなります。当社では本年6月下旬開催予定の定時株主総会から適用となります。

インターネットのご利用が困難な株主様は、書面で受領するためのお手続き(書面交付請求)をしていただくことにより、従来どおり株主総会資料を書面で受領いただくことができます。

今まで



これから



- ▶ 議決権行使書は従来どおり書面で送付いたします。
- ▶ 電子提供制度開始後も、当社では、招集通知(日時・場所・URL等記載)に加え、**任意で株主総会参考書類(議案内容)を書面で送付する予定**です。

書面交付請求のお手続き

株主総会資料の書面での受領を希望される株主様は、**株主総会の基準日までに「書面交付請求」の手続きが必要**となります。

2023年6月下旬開催予定の定時株主総会については、**2023年3月末日までに「書面交付請求」のお手続きを完了**ください。

お手続き方法

- ・証券会社にお申し出の場合は、保有銘柄の口座を開設している証券会社へお問い合わせください。
- ・株主名簿管理人にお申し出の場合は、書面での受領を希望される銘柄ごとに申出書面のご提出が必要です。

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

電子提供制度専用ダイヤル

(受付時間: 土・日・祝日を除く平日9:00~17:00)

0120-696-505

<https://www.tr.mufg.jp/daikou/denshi.html>



ホームページのご案内

当社ホームページ

<https://www.dmw.co.jp/ir/>

最新のIR情報につきましては、当社のホームページ「IR情報」をご参照ください。

「株主・投資家情報」検索はこちらから▼

電業社 IR

検索

